

キタメヒシバ

Digitaria ischaemum (Schreb.) Schreb. ex Muhl.

イネ科

石川県カテゴリー

情報不足

国カテゴリー

絶滅危惧 I B類

選定理由

生育地に限られ個体数も少ないと思われるが、確認情報が少なく現状不明である。

分布

加賀中央区、南加賀区。

危険要因

海岸開発、産地局限。

特記事項

なし小穂の長さが2.4~2.6mmとアキメヒシバよりかなり大きいものが加賀地方の海岸の砂浜で採集されている。長田(1989)の線画に描かれている鳥取県浜坂砂丘産のキタメヒシバが、生育環境からすると本県産のものとの関連性があるのではないかと推測されるが、詳細な検討が必要である。
長田武正.1989. 日本イネ科植物図譜. 平凡社.

写真(図)はありません。